

報道各位

TOKYO FM「SCHOOL OF LOCK!」と Sony Music が 5000 分の1の頂点を決定！
10代限定の夏フェス『閃光ライオット』
第1回は北海道代表「Galileo Galilei」が優勝！賞金 100 万円獲得！

“未来のカギを握るラジオの中の学校”がコンセプトの番組「SCHOOL OF LOCK!」(毎週月～木曜22:00～23:55、金曜22:00～22:55、23:30～23:55 / TOKYO FMほかJFN系38局ネット)と、“未来のカギを探す”「Sony Music」(株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 本社:東京都千代田区、代表取締役北川直樹)とのコラボレーションにより、8月10日(日)、10代限定の“LOCK”フェス『閃光ライオット』が東京ビッグサイト西棟野外駐車場特設ステージで初めて開催され、北海道から出場の「Galileo Galilei」が優勝、賞金100万円を獲得いたしました。

当日は、晴天の中、全国5000通の応募を勝ち抜いた、ファイナリスト16組のライブと最終審査が、11時半～17時半に渡り野外フェス形式で行われ、会場には全国から駆けつけた約6000人のリスナーらが朝早くから会場入りし、声援を送りました。

また、準優勝は大阪府から出場の「Brian the Sun」、審査員特別賞は、千葉県から出場の「ねごと」、東京都から出場の「ジュブナイルポート」が受賞、来年も本イベントは引き続き開催されることが発表となりました。

開催概要

会場：東京ビッグサイト西棟野外駐車場特設ステージ
日時：8月10日(日) 11:00～19:00
出演：三次審査通過の全16組(タイムテーブル参照)
司会進行：やましげ校長・やしろ教頭(「SCHOOL OF LOCK!」パーソナリティ)
ライブゲストアーティスト：Base Ball Bear、monobright
特別審査員：FLOW、Base Ball Bear、ジン、monobright

★ このフェスの模様と、受賞者の声は、8月12・13・14日のTOKYO FM「SCHOOL OF LOCK!」(22:00～23:55JFN系全国38局)にて、「閃光ライオット」スペシャルとして生放送されます。

審査結果

● 優勝(賞金100万円)

「Galileo Galilei」

尾崎雄貴(17)Vo/Gt、船谷創平(16)Gt、佐孝仁司(17)Ba、尾崎和樹(15)Dr/Cho

演奏楽曲:「ハローグッバイ」「ねるら村の感謝祭」「管制塔」

※ 北海道・稚内出身の4人組男性ロックバンド。尾崎雄貴と和樹は兄弟。

魅力あるボーカルとポップなメロディが観客からも圧倒的な支持を得ての優勝となりました。

公式HP <http://ip.tosp.co.jp/i.asp?l=galileo>

受賞コメント「信じられないです。こんなときに気の利いた一言でも言えればいいんですが…
ありがとうございます。」(尾崎雄貴)

- 準優勝(10万円分ミュージックギフト券+オロナミンC1年分)
「Brian the Sun」
 森 良太(18)Vo/Gt、松倉欣人(18)Gt、白山治輝(17)Ba/Cho、鎌田順寛(18)Dr
 演奏楽曲「君の声」「Suitability」「カナリア」
 ※2007年に結成、今年2月から現メンバーで活動する大阪の高校生バンド。ロック色の強い楽曲で「Galileo Galilei」と並び、業界内からも高い評価を得ましたが、惜しくも準優勝となりました。
 公式HP <http://10.xmbs.jp/brian/>

- 審査員特別賞(10万円分ミュージックギフト券+オロナミンC1年分)
 - ・「ねごと」
 小川幸子(17)Vo/Gt 増田美紀(17)Gt/Cho、尾頭佑香(17)Ba、澤田早弥子(18)Dr
 演奏楽曲「インストゥルメンタル」「NO」「ループ」
 ※千葉県の柏井高校と習志野高校で結成4人組ガールズバンド。ライブには4人揃ってパジャマ姿で登場し、独特の世界観を創り上げました。受験のためこの日をもって活動休止。
 公式HP <http://65.xmbs.jp/negoto/>

 - ・「ジュブナイルボート」
 及能貴之(18)Vo、西根浩剛(19)Gt/Cho 中野浩季(18)Ba/Cho 松下源(19)Dr/Cho
 演奏楽曲「恋してパステル」「僕だけのアイドル」「青色」
 ※東京都の男性4人組パンクロックバンド。閃光ライオットのステージでは、観客席に降りるなど、パワフルなパフォーマンスで、会場を魅了しました。
 公式HP <http://ip.tosp.co.jp/i.asp?i=juvenilebouto>

審査員アーティストによる総評コメント

monobright(桃野陽介)

「僕らがびっくりする位のレベルでした。見られてラッキーでした。来年、僕らも出場したいくらいです(笑)」

ジン(ひいたん)

「10代を大事にしているイベントで、いいライブをたくさん見ることができました。

賞を獲れなかった人たちも、未来に向かってはばたいて行って欲しいと思います。」

Base Ball Bear(堀之内大介)

「受賞できなかった他のアーティストもとてもよかったです。10代の時の気持ちになりました。」

FLOW(KOHSHI)

「今の日本の最先端の音を聴かせて頂き、刺激をもらいました。忘れかけていたものを思い起こさせてくれました。ありがとう。」

■「SCHOOL OF LOCK!」とは…

“全国の青き若者たちの未来のカギ(LOCK)を握るもうひとつの学校！”をコンセプトに、パーソナリティのやまじげ校長とやしろう教頭ほか、人気アーティスト、女性タレントたちをレギュラー講師陣に迎えお送りしている、中学生・高校生を主なターゲットとした番組。BBSへのカキコミ、メール、携帯コンテンツなど、番組とネットを連動した様々な企画を実施することにより、ネット世代である若者から高い支持を得ており、番組サイト(PC+携帯)へのアクセスは、多い時では5,500万ページビューにも達しています。

■「閃光ライオット」とは…

—デビューしたいとか、賞金が欲しいとか、夢みたいな望みは、いろいろある。

でも、本音は、“ただ、なんかして一な”って。“今”を刻みたい。ただ、それだけ。—

「SCHOOL OF LOCK！」が、Sony Musicとともに今年初めて立ち上げた、【10代のための夏フェス】プロジェクト。8月10日のフェス当日への参加を目指して、一次審査であるデモテープ審査には、全国から約5000通もの応募が殺到。さらに、二次審査であるスタジオ審査参加者の動画を番組HPで配信、三次審査であるライブ審査出場者の音源を「着うた®」配信し、約10万ダウンロードを記録。

参加者たちのハイレベルな楽曲・パフォーマンスが番組内でのオンエアでも話題を呼び、各地のライブ審査会場にも多くのリスナーが観覧に詰め掛けました。8月10日当日は、ファイナリスト16組のライブ披露と最終審査が野外フェスとして行われる、まさに“音楽の甲子園”となります。

■フェス出場者のこれまでの選考過程

① 応募方法

【1】ソロ・ユニット・バンド等問わず、現在活動中のスタイルでフェス出場を目指すREGULAR STAGE

【2】「バンドを組みたいけれどメンバーがいらない」「最高のボーカルと一緒に演奏したい」という各パート単独応募者のため、ソロのパートのお見合いを行い、フェス出場を目指すMIRACLE STAGEの2パターンで応募。

②対象年齢

13歳から19歳。1988年4月2日～1996年4月1日生まれの方。

③これまでの選考過程

1月7日～3月8日： デモテープ審査応募作品募集(一次審査) → 600組が通過

4～5月： スタジオ審査(二次審査)を全国8ヶ所で開催 → 54組が通過

6～7月： ライブ審査(三次審査)を全国4会場で開催 → 7月24～31日フェス出場者を番組内で発表

8月10日： 野外フェス「閃光ライオット」開催 ファイナリスト16組が激突！

★本件に関する詳細：<http://www.tfm.co.jp/lock/riot/>
<http://www.sonymusic.co.jp/sd/senko/>

※「着うた®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。